

Q E I 第一回 特別総合講座

「歴史」を哲学する！

文責 山田圭一

みなさんは小学校から高校まで、世界の歴史や日本の歴史をたくさん学んできました。でも歴史の勉強をしていて、「そもそも、歴史を学ぶ必要なんてあるのだろうか？」と、ふと疑問に思ったことはありませんか。これは大変良い疑問です。そしてこの「そもそも～」という素朴な疑問をとことん考えていくのが、「哲学する」ということの意味に他なりません。

今回の総合講座では先の疑問以外にも、「そもそもわれわれは歴史的事実を知ることができるのだろうか？」「歴史に何らかの法則性のようなものは存在するのだろうか？」「歴史には終わりがあるのだろうか？」「歴史とフィクション（作り話）に本当に違いはあるのか？」などなど、歴史をめぐる哲学的な問いを皆さんと一緒に考えてみたいと思っています。

せっかくなので事前問題を挙げておくので、できれば以下の問いに対する回答とその理由を書いてもってきてください。

**Q 1、あなたは歴史を学ぶ必要があると思いますか？**

< Yes No >

その理由

**Q 2、あなたは歴史的出来事（たとえば、「信長は本当に本能寺で死んだのか？」）について本当の真実を知ることができると思いますか？**

< Yes No >

その理由